



2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社コナカ 上場取引所 東
 コード番号 7494 URL <https://www.konaka.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEOグループ代表 (氏名) 湖中 謙介
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員CF0管理本部長 (氏名) 奥村 真 TEL 045 (825) 7700
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第3四半期の連結業績（2022年10月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|--------|---|------|---|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年9月期第3四半期 | 52,736 | 4.5 | 757 | — | 840 | — | 851 | — |
| 2022年9月期第3四半期 | 50,444 | — | △1,018 | — | △135 | — | △908 | — |

(注) 包括利益 2023年9月期第3四半期 1,032百万円 (—%) 2022年9月期第3四半期 △1,938百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年9月期第3四半期 | 29.20 | — |
| 2022年9月期第3四半期 | △31.20 | — |

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年9月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年9月期第3四半期 | 53,923 | 20,291 | 36.8 |
| 2022年9月期 | 54,307 | 19,797 | 35.2 |

(参考) 自己資本 2023年9月期第3四半期 19,865百万円 2022年9月期 19,131百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年9月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |
| 2023年9月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 2023年9月期（予想） | — | — | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年9月期の連結業績予想（2022年10月1日～2023年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|---|------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 69,332 | 9.7 | △441 | — | 247 | — | △248 | — | △8.52 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年9月期3Q | 31,146,685株 | 2022年9月期 | 31,146,685株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年9月期3Q | 1,896,086株 | 2022年9月期 | 2,031,282株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2023年9月期3Q | 29,169,489株 | 2022年9月期3Q | 29,115,761株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (会計方針の変更) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (重要な後発事象) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行が社会経済活動の正常化を後押しするとともに、賃上げを実施する企業が増加し、サービス分野を中心に個人消費の拡大が持続しました。しかしながら、物価の先行きが見通しにくいことに加えて、人手不足の深刻化も懸念されます。

このような状況のもと、ファッション事業につきましては、スーツ需要の回復を背景に、「コナカ・フタタ」では新たなクールビズスタイルのご提案として『クールベスト』と『クールネックチーフ』を発売し、ご好評をいただいております。また、「SUIT SELECT」では、門真への新規出店並びに小田原・津田沼への再出店等、店舗網の見直しを着実に進めております。「DIFFERENCE」では、福島県の牧羊業の発展に貢献する目的で食肉用羊の原毛を有効資源化し、日本で初めて100%の国産ウールを使用した『JAPAN FUKUSHIMA WOOL オーダースーツ』の販売を開始したほか、「なでしこジャパン」(サッカー日本女子代表)にオフィシャルスーツセットを提供するなど、ブランド価値の維持向上に努めました。この結果、株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドの当連結累計期間(2022年9月1日から2023年5月31日)を含め、売上高は506億99百万円(前年同期比4.4%増)となりました。

フードサービス事業につきましては、かつやを中心に価格改定を行った結果、売上高は13億72百万円(前年同期比8.2%増)となりました。

教育事業につきましては、Kids Duoの生徒数が増加し、売上高は6億64百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は527億36百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益は7億57百万円(前年同期は営業損失10億18百万円)、経常利益は8億40百万円(前年同期は経常損失1億35百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億51百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失9億8百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は275億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億円増加いたしました。これは主に現金及び預金が5億61百万円、売掛金が5億39百万円増加したことによるものであります。固定資産は263億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億84百万円減少いたしました。これは主に減損損失の計上等により有形固定資産が5億39百万円、無形固定資産が8億58百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は539億23百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億83百万円減少いたしました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は308億7百万円となり、前連結会計年度末と比べ71億82百万円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金から長期借入金への振替により71億19百万円増加したことによるものであります。固定負債は28億24百万円となり、前連結会計年度末と比べ80億60百万円減少いたしました。これは主に長期借入金から1年内返済予定の長期借入金への振替により76億45百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は202億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億93百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は36.8%(前連結会計年度末は35.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、2023年2月21日に公表しました連結業績予想を変更しておりません。

なお、当社グループは事業の性質上、売上高に季節の変動があり、第1四半期、第2四半期及び第3四半期に比し第4四半期の売上高の割合が低くなります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年9月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,744 | 7,306 |
| 売掛金 | 2,532 | 3,071 |
| 商品及び製品 | 15,499 | 15,441 |
| 仕掛品 | 1 | 2 |
| 原材料及び貯蔵品 | 286 | 373 |
| その他 | 1,469 | 1,339 |
| 貸倒引当金 | △0 | — |
| 流動資産合計 | 26,533 | 27,534 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,842 | 3,594 |
| 土地 | 10,409 | 10,038 |
| その他（純額） | 356 | 435 |
| 有形固定資産合計 | 14,607 | 14,067 |
| 無形固定資産 | | |
| 商標権 | 1,090 | 51 |
| その他 | 328 | 508 |
| 無形固定資産合計 | 1,418 | 560 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,932 | 3,456 |
| 敷金及び保証金 | 7,638 | 7,140 |
| 退職給付に係る資産 | 399 | 451 |
| その他 | 817 | 756 |
| 貸倒引当金 | △42 | △44 |
| 投資その他の資産合計 | 11,746 | 11,760 |
| 固定資産合計 | 27,773 | 26,389 |
| 資産合計 | 54,307 | 53,923 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,641 | 2,121 |
| 電子記録債務 | 2,045 | 3,486 |
| 短期借入金 | 13,562 | 12,371 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 658 | 7,777 |
| 未払法人税等 | 422 | 470 |
| 契約負債 | 994 | 824 |
| 賞与引当金 | 420 | 450 |
| その他 | 3,880 | 3,306 |
| 流動負債合計 | 23,625 | 30,807 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 7,738 | 92 |
| 退職給付に係る負債 | 606 | 595 |
| ポイント引当金 | 37 | 26 |
| その他 | 2,502 | 2,109 |
| 固定負債合計 | 10,885 | 2,824 |
| 負債合計 | 34,510 | 33,632 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年9月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,305 | 5,305 |
| 資本剰余金 | 13,253 | 13,253 |
| 利益剰余金 | 2,553 | 2,644 |
| 自己株式 | △3,342 | △3,119 |
| 株主資本合計 | 17,770 | 18,083 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,481 | 1,853 |
| 為替換算調整勘定 | △46 | △7 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △73 | △63 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,361 | 1,782 |
| 非支配株主持分 | 665 | 425 |
| 純資産合計 | 19,797 | 20,291 |
| 負債純資産合計 | 54,307 | 53,923 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 50,444 | 52,736 |
| 売上原価 | 21,609 | 22,094 |
| 売上総利益 | 28,834 | 30,642 |
| 販売費及び一般管理費 | 29,853 | 29,884 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △1,018 | 757 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 11 | 18 |
| 受取配当金 | 31 | 36 |
| 不動産賃貸料 | 363 | 275 |
| 雇用調整助成金 | 345 | — |
| その他 | 372 | 188 |
| 営業外収益合計 | 1,125 | 518 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 126 | 127 |
| 不動産賃貸費用 | 61 | 53 |
| 株式交付費 | — | 214 |
| その他 | 54 | 40 |
| 営業外費用合計 | 242 | 435 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △135 | 840 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 4 | 811 |
| 投資有価証券売却益 | 49 | 0 |
| 違約金収入 | — | 440 |
| その他 | — | 230 |
| 特別利益合計 | 54 | 1,481 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 3 | 26 |
| 減損損失 | 1,291 | 1,526 |
| 店舗閉鎖損失 | 31 | 68 |
| その他 | 19 | 0 |
| 特別損失合計 | 1,345 | 1,620 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △1,426 | 701 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 238 | 439 |
| 法人税等調整額 | △18 | △320 |
| 法人税等合計 | 220 | 119 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △1,646 | 581 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △738 | △270 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △908 | 851 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日) |
|--------------------|--|--|
| 四半期純利益又は四半期純損失 (△) | △1,646 | 581 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △243 | 371 |
| 為替換算調整勘定 | △36 | 68 |
| 退職給付に係る調整額 | △11 | 10 |
| その他の包括利益合計 | △291 | 450 |
| 四半期包括利益 | △1,938 | 1,032 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △1,174 | 1,272 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △763 | △240 |

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（追加情報）

（会計上の見積りの不確実性について）

直近の新型コロナウイルス感染症拡大の状況や経済、市場動向を踏まえ、新型コロナウイルス感染症に伴う会計上の見積りに用いた仮定は、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から、重要な変更はありません。

（財務制限条項）

1. 当社は、借入金4,000百万円について、シンジケートローン契約を締結しておりますが、当該契約には財務制限条項がついており、当該条項は以下のとおりであります。

- （1）2023年9月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における単体又は連結の貸借対照表に記載される純資産金額を、2022年9月期の事業年度末日の純資産金額以上に維持すること。
- （2）2020年9月期末日及び以降の各事業年度末日における単体又は連結の損益計算書に記載される経常損益を2期連続して損失としないこと。

なお、前連結会計年度末において、当社は財務制限条項に抵触しておりますが、借入先の金融機関からは、期限の利益の喪失に係る権利行使をしない旨の同意を得ております。

2. 当社の連結子会社である株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドの借入金9,359百万円については、シンジケートローン契約を締結しておりますが、当該契約には財務制限条項がついており、当該条項は以下のとおりであります。

- （1）2022年2月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における単体又は連結の貸借対照表に記載される純資産金額を、2021年2月期の事業年度末日の純資産金額又は直前の事業年度末日の純資産金額のうち、いずれか高い金額の75%に相当する金額以上に維持すること。
- （2）2021年2月期末日及び以降の各事業年度末日における単体又は連結の損益計算書に記載される経常損益を2期連続して損失としないこと。
- （3）借入人は、株式会社コナカ（所在：神奈川県横浜市戸塚区品濃町517番地2）をして、借入人を株式会社コナカの連結子会社として維持せしめること。
- （4）借入人は、全貸付人及びエージェントの事前承諾なく、借入人を債務者とし、株式会社コナカを債権者とする2020年10月15日付の8億円の借入金の弁済を行わないこと。

なお、2023年2月末日において、株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドは財務制限条項に抵触しておりますが、借入先の金融機関からは、期限の利益の喪失に係る権利行使をしない旨の同意を得ております。

(子会社の増資引受)

当社は、2023年4月14日開催の取締役会において、子会社である株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドの第三者割当増資の引受を決議し、2023年5月31日付で払い込みが完了しました。

当該第三者割当増資の内容及び当社の引受額は以下のとおりであります。

(1) 関係会社の概要

| | |
|----------|--------------------------|
| ① 名 称 | 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド |
| ② 設立年月日 | 1994年3月10日 |
| ③ 事業内容 | バッグ、ジュエリー及びアパレルの企画・製造・販売 |
| ④ 資 本 金 | 2,132百万円 |
| ⑤ 発行済株式数 | 普通株式 65,851,417株 |

(2) 引受の概要

| | |
|-----------|---------------|
| ① 引受価額の総額 | 1,800百万円 |
| ② 引受価額 | 1株につき金 100百万円 |
| ③ 引受株式数 | A種種類株式 18株 |
| ④ 引受の目的 | 財務基盤の安定化 |

(3) 引受前後の所有株式の状況

| | |
|-----------|-----------------------------|
| 増資前の所有株式数 | 普通株式 38,910,226株 |
| 増資後の所有株式数 | 普通株式 38,910,226株、A種種類株式 18株 |

(4) 日程

| | |
|------------|-------------------------------|
| 2023年4月14日 | 取締役会決議 (両社) |
| 2023年5月30日 | 定時株主総会 (株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド) |
| 2023年5月31日 | 払込期日 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。